

河南だより

12月号 R3.11.26

心あたたまる感謝祭

校長 土井 香代

早いもので、2学期もあと4週間あまりとなりました。修学旅行や校外学習などの恒例行事に閉校行事が加わり、あっという間に時が過ぎていきます。

11月13日(土)は、河和南部小学校にとって特別な一日でした。午前中は、航空写真と学区ハイキング、午後は「心のふるさと河和南部小学校感謝祭」が、実行委員会によって行われました。新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言により、実行委員会を計画通りに行うことができず、当初の予定より1か月以上延期をしての開催となりました。そのような先が見えない状況の中でも、決してあきらめない実行委員長服部さんの姿に何度も励まされました。当日は、約700の方が来校してくださり、大盛況のうちに終えることができました。現在、東階段にメモリアルツリーが展示してあります。全校児童と職員の手形のできあがったツリーの周りには、保護者や卒業生、当日来校してくださった方のメッセージが貼ってあります。その一部を紹介させていただきます。

- ・ありがとう、みんなの思い出の宝庫 河和南部小学校
- ・楽しい学校生活ありがとう！南部小の子どもたちの未来が楽しみです。自分らしく元気に成長して行ってください。
- ・ずっと忘れないよ 大好き河南小
- ・息子2人お世話になりました。とても温かい心の人たちに出会えて幸せでした。
- ・さみしいな さみしいな わが母校
- ・思い出いっぱいありがとう！学校がなくなっても心にあるぜ 河南最高

閉校まで4か月となりました。感謝祭に関わってくださったすべての方に感謝し、河和南部小学校で過ごせる日々を児童とともに大切にしていきます。

12月の予定

12月の最終下校時間は16:00です。

日曜	予 定	日曜	予 定
1 水	外国語(2,3,6,5年) らんらんタイム開始(～22日)	18 土	
2 木	通級指導	19 日	
3 金	外国語(4,5,6年) 5年授業参観⑤	20 月	(朝会) 全校5時間授業
4 土		21 火	
5 日		22 水	給食最終日 全校5時間授業 通学団会⑤(全校14:10下校)
6 月	朝会 委員会⑥	23 木	終業式 大掃除(全校10:50下校)
7 火	通級指導 あおば交流会(河和小)①～③	24 金	冬季休業(～6日)
8 水	外国語(1,3,6,5年)	25 土	
9 木		26 日	
10 金	外国語(4,5,6年)	27 月	
11 土		28 火	仕事納め
12 日		29 水	
13 月	朝会 クラブ⑥	30 木	
14 火	通級指導 スクールカウンセラー来校 6年食の指導④	31 金	大晦日
15 水	個人懇談会(全校13:40下校) 外国語(2,3,5,6年)	〈スクールカウンセラー相談時間〉 1月18日(火) 11:30～15:30 お子様のことで相談がありましたら、気軽に 担任、養護教諭、教頭まで申し込んでください。	
16 木	個人懇談会(全校13:30下校) 通級懇談会		
17 金	外国語(4,5,6年)	19日(水) なまず号体験②③ 21日(金) 6年授業参観⑤ 26日(火) 1年授業参観⑤ 27日(木) 3年授業参観③、4年授業参観⑤	
〈1月の主な予定〉 7日(金) 始業式 11日(月) 給食開始 らんらんタイム再開(～14日) 13日(木) PTA委員会			

心のふるさと河和南部小学校感謝祭（11月13日）

当日は、予想を上回る人が河和南部小学校を訪れました。閉校を控え、河南小への思いが詰まった素晴らしい会となりました。これほどの会が開催できたということは、この河南小がとても多くの人に見守られて、いかに地域に愛されている学校であるかが分かりました。

閉校まであと4か月。河南小に関わっているすべての人に、「ありがとう」の気持ちをもって過ごしていきたいと思えます。



命の授業（2～4年生）（10月29日）

今年の命の授業には、助産師さんの希望もあり2～4年生が参加しました。

始めに、命の誕生についての話を聞きました。そして、お腹の中で赤ちゃんが大きくなる様子やお母さんと赤ちゃんをつなぐへその緒、赤ちゃんを守る羊水の働きなど、詳しく知ることができました。また、おもりを付けての妊婦体験や、おむつを替える体験をすることで、子どもを育てていくことの大変さに気付きました。児童にとって命の大切さについて改めて考える機会となりました。

【児童の感想：4年大竹ころろさん】

助産師さんの話を聞いたときに、自分もいつかそんなふうになるのかなと思いました。赤ちゃんの人形を見たときに2か月はすごく小さいのに、10か月を見たら全然ちがったので、「赤ちゃんの成長はこんなに早いのか」と思いました。生まれた赤ちゃんを抱っこしたとき、赤ちゃんはすごく重いと思ったしおむつを替えるときも大変でした。これで、お母さんがどれだけ大変なのかもわかったのよかったです。



【保護者の感想：河崎 理恵 さん】

胎児の心音を聞いて、懐かしいのと赤ちゃんがおなかの中にいたときの幸せな気持ちがよみがえってきました。

自分の妊娠、出産を思い出し、赤ちゃんを授かる奇跡と出産の喜びを改めて感じ、我が子の愛しさが増しました。

子どもたちに怒ってしまうことも多くあるけれど、そんなときは今日の授業を思い出し穏やかな気持ちにならなければと思いました。

修学旅行（11月10・11日）

今年の修学旅行は、6月に予定されていましたが、コロナ禍のため時期を11月に変更し、訪問先も奈良に限定し、コロナウイルス対策を十分に行ったうえで実施することができました。

担任の増田先生がツアーガイドとなり、授業で学習したり自分たちで調べたりしたことを基に、見学や体験をしたことで、奈良での学習が充実したものとなりました。いろいろな制限がある中での実施でしたが、それも含めて忘れられない修学旅行となりました。



野外教育活動（11月19日）

今年の5年生は、旭高原自然の家での野外教育活動のかわりに、旭高原元気村での活動を行いました。

元気村では、野外教育活動の2日目に行う予定だったハイキングを行い、森の中を歩くコースで自然を満喫することができました。また、昼食時にはマッシュマロを焼いて食べる体験もしました。

日程は短くなってしまいましたが、自然を感じたり体験をしたりすることができ、思い出に残る野外教育活動となりました。

